

## 貸借対照表

(2020年12月31日現在)

株式会社富士原冷機

(単位:千円)

科 目	金額	科 目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	428,004	I 流動負債	330,604
現金及び預金	247,019	支払手形	184,820
受取手形	44,108	買掛金	29,323
売掛金	62,561	工事未払金	15,427
完成工事未収入金	22,212	1年以内返済予定長期借入金	16,440
原材料	4,253	未払金	4,525
未成工事支出金	33,963	未払費用	554
前払費用	5,600	短期借入金	50,000
未収入金	8,086	未払法人税等	20,518
仮払金	200	前受金	190
II 固定資産	252,492	預り金	2,603
1.有形固定資産	194,443	役員賞与引当金	2,500
建物	176,716	リース債務	2,290
構築物	7,484	賞与引当金	1,410
車両運搬具	5,785	II 固定負債	157,064
工具器具及び備品	4,457	社債	100,000
2.無形固定資産	10,629	長期借入金	49,240
電話加入権	309	リース債務	7,824
ソフトウェア	1,124	負債合計	487,668
リース資産	9,195	(純資産の部)	
3.投資その他の資産	47,419	I 株主資本	192,828
投資有価証券	13,097	1.資本金	20,000
繰延税金資産	6,392	2.利益剰余金	172,828
出資金	10	利益準備金	100
敷金	14,195	その他利益剰余金	172,728
長期差入保証金	7,356	別途積立金	10,000
保険積立金	7,230	繰越利益剰余金	162,728
長期前払費用	152	II 評価・換算差額等	0
長期滞留債権	17	純資産合計	192,828
貸倒引当金	△ 1,032	負債・純資産合計	680,497
資産合計	680,497		

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 重要な会計方針

#### 1. 資産の評価基準および評価方法

##### たな卸資産の評価基準および評価方法

未成工事支出金	: 個別法による原価法
原材料	: 総平均法による原価法

#### 2. 固定資産の減価償却方法

- (1) 有形固定資産(リース資産を除く) : 定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備は除く)、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物は定額法

- (2) 無形固定資産(リース資産を除く) : 定額法

- (3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 : リース期間定額法

#### 3. 引当金の計上基準

- (1) 役員賞与引当金

役員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

- (2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

- (3) 貸倒引当金

債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

#### 4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### 5. 消費税等の会計処理方法

税抜方式によっております。

### 当期純損益

1. 当期純利益は42,661千円であります。
2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。